

作つて下つて下さつたことは、感謝に耐えない次第である。

## 昭和二四、二五年度 産兒調節実態調査結果の概報

篠崎 信 男

### 一、序

さきに昭和二四年度に実施した青森、宮城、岩手、岡山、埼玉の五県についての産兒調節実態調査結果を報告したが、更に昭和二五年度に調査した十二県を追加し、計一七県を一括して都市町村別に組みなおし、ここにその主要なる事項の集計結果を発表する。最近における産兒調節普及の状況の一斑を察するに足らうと考えられるからである。配票総数は五三、〇一一枚であるが回収総数は四四、〇五九枚で八三・一%の回収率を示している。調査した地域、調査回収数、調査年月を示せば表の如くである。

調査対象は妻の年令満五〇才以下の夫婦であったが、妻の年令が五〇才をこえる夫婦も極めて僅かではあるが混入していることを断つておかねばならない。

調査地域は理想的な標本調査の方式によつて選定されることが望ましいのであるが、本調査はなお全国各府県についてのパイロット調査の状態にあり、かつ各府県内における調査市町村の選定も各県庁当局の極めて好意的な協力の下に夫々の県の実状に応じて常識的に最も標準的なところを選んだものである。

調査地域、年月及び調査票回収数

	県名	都市	町	農村	山村	漁村	調査票回収数	調査年	調査月
非軍	青森			6		4	4,709	昭24.	6
	岩手			4	6		5,058	〃	
	宮城			5	2	3	5,140	〃	
	秋田		6	13	2	2	1,879	昭25.	12
	山形	1	4	8	1	1	5,113	〃	
関東	栃木		9	7	4		2,326	昭25.	9
	群馬	2	2	7	2		4,001	昭25.	10
	埼玉			1	1		537	昭24.	8
中部	石川		1	2	1	1	1,681	昭25.	12
	愛知	1	6	2	2	3	1,817	〃	
近畿	和歌山	4		6	4	4	835	昭25.	9
中国	岡山		1	2(内果樹村1)			2,174	昭24.	10
四国	香川		1	3	1	1	1,649	昭25.	12
	高知		1	1	1	1	1,738	〃	
九州	佐賀	2	14	21			1,867	〃	
	宮崎		5	5	6	5	1,760	〃	
	鹿児島		3	1			1,775	〃	
計		10	53	94	33	25	44,059	〃	

### 二、集計結果表についての注意事項

本集計における都市、町、農山村の区分については、都市及び町は行政区劃上、市又は町と称されているもので、都市は人口三万から九方に亘る地方中小都市が対象となつてゐる。町はいわゆる市郡別には郡部に属するわけで、中には相當に農村的性格に近いものも僅か含まれてゐる。また農村、山村、漁村の区別は各県における通念上の区分によつたもので、嚴密な計算的標準によつたものではない。また以下表中にある「率」は、教

育程度、職業及び総計の各欄にあるものは避妊の実行率を示しており、実行理由、及び不実行理由の各欄にあるものは、各々の理由の頻度を示すものである。

### 三、要約

市町村別並びに教育程度、職業別にみた実行の状態、更に実行理由、不実行理由の割合などの集計結果は表にみる通りであるが、一般に実行率は都市が高く町、農村、山村、漁村の順に低くなつており、教育程度別には何れの地域でも専門学校

第1表 総計

(調査票配布数 53,011  
調査票回収数 44,059  
調査票回収率 83.1%)

		実行者	不実行者及実 行不明	計	率
総	計	5,893	38,166	44,059	13.4
—教育程度(夫)—					
小	学	3,013	28,053	31,066	9.7
中	学	1,721	6,293	8,014	21.5
専	門	908	1,865	2,773	32.7
無	校	251	1,955	2,206	11.4
	以				
	上				
	入				
	計	5,893	38,166	44,059	13.4
—職業(夫)—					
漁	業	156	2,994	3,150	5.0
農	者	1,981	18,774	20,755	9.5
商	者	553	2,725	3,278	16.9
工	者	236	1,031	1,267	18.7
勞	者	429	3,964	4,393	9.8
勤	人	2,051	5,939	7,990	25.7
其	他	341	1,393	1,734	19.7
無	入	146	1,346	1,492	9.8
	計	5,893	38,166	44,059	13.4
—実行理由—					
経	濟	1,642			27.8
母	の	1,118			18.9
生	健	742			12.6
活	康	272			4.6
其	上	1,449			24.6
以	の	680			11.5
無	複				
	合				
	入				
	計	5,893			100.0
—不実行理由—					
全	考		13,397		35.1
進	へ		6,290		16.5
客	た		2,208		5.8
視	事		737		1.9
的	な		5,469		14.3
に	し		1,124		2.9
不	可		651		1.7
能	能		8,290		21.8
子	の				
供	生				
の	れ				
生	る				
心	配				
配	な				
な	し				
子	を				
更	に				
希	望				
す	る				
主	観				
的	嫌				
悪	道				
道	徳				
的	反				
対					
其	他				
の	入				
無	計		38,166		100.0

以上のものが実行率が高く、次が中学校、最低が小学校の順序である。職業別には何れの地域も勤人が最高の実行率を示しているが、そのあとは市町村別に必ずしも一義的な順序はない。しかし工業者、商業者、「その他の職業」に入る人々が之につき、最低率を示すものは農業者や漁業者及び労働者であることは一般的である。

次に実行理由は何れも経済的理由によるものが最も多い。中には複合理由が多く示されている地

域もあるが、この中には何れも経済的理由が一つは入っているものの方が多いのである。次が母体の健康上、生活上を理由とするものの順になっている。不実行理由は無関心、考えたことなしというものが何れも三〇%以上を占めて一番多く、産児調節の認識未だしの感を深くするが、進んで実行する意志がないというものも之に次いで多い。

またもつと子供がほしいからというものの割合も

同じくらい多く、これ等三つ以外の理由は、以上三つの理由に比べれば率は遙に下廻っている。

本調査の結果から機械的に算出される実行率は一三・四%となるが、全国標本としてはやや農村地域に偏しているから加重平均をとると之よりやや高い実行率がえられるであろう。正確な全国的普及率の検討は現在計画されている本格的調査の結果にまつこととする。

第3表 町 (調査票配布数 11,750  
調査票回収数 10,558  
調査票回収率 89.9%)

	実行者	不実行者 及 実行不明	計	率
総計	1,903	8,655	10,558	18.0
一教育程度(夫)一				
小学校	735	5,229	5,964	12.3
中学校	667	2,117	2,784	24.0
専門学校以上	409	767	1,176	34.8
無記入	92	542	634	14.5
計	1,903	8,655	10,558	18.0
一職業(夫)一				
漁業者	8	97	105	7.6
農業者	259	2,278	2,537	10.2
商業者	314	1,414	1,728	18.2
工業者	120	380	500	24.0
労働者	173	1,426	1,599	10.8
勤人	806	2,168	2,974	27.1
其他	171	604	775	22.1
無記入	52	288	340	15.3
計	1,903	8,655	10,558	18.0
一実行理由一				
経済上	579			30.4
母体の健康上	358			18.8
生活向上の為	223			11.7
其他	109			5.7
以上の複合	488			25.7
無記入	146			7.7
計	1,903			100.0
一不実行理由一				
全然考へた事なし	2,734			31.6
進んで実行の意なし	1,607			18.6
客観的に不可能	431			5.0
子供の生れる心配なし	156			1.8
子供を更に希望する	1,474			17.0
主観的嫌悪道徳的反对	256			2.9
其他	172			2.0
無記入	1,825			21.1
計	8,655			100.0

第2表 都市 (調査票配布数 4,000  
調査票回収数 3,171  
調査票回収率 79.3%)

	実行者	不実行者 及 実行不明	計	率
総計	780	2,391	3,171	24.6
一教育程度(夫)一				
小学校	253	1,252	1,505	16.8
中学校	279	726	1,005	27.8
専門学校以上	214	295	509	42.0
無記入	34	118	152	22.4
計	780	2,391	3,171	24.6
一職業(夫)一				
漁業者	2	54	56	3.6
農業者	10	81	91	11.0
商業者	116	389	505	23.0
工業者	60	273	333	18.0
労働者	53	372	425	12.5
勤人	455	960	1,415	32.2
其他	73	199	272	26.8
無記入	11	63	74	14.9
計	780	2,391	3,171	24.6
一実行理由一				
経済上	233			29.9
母体の健康上	136			17.4
生活向上の為	91			11.7
其他	27			3.5
以上の複合	260			33.3
無記入	33			4.2
計	780			100.0
一不実行理由一				
全然考へた事なし	830			34.7
進んで実行の意なし	530			22.2
客観的に不可能	91			3.8
子供の生れる心配なし	104			4.4
子供を更に希望する	466			19.5
主観的嫌悪道徳的反对	74			2.9
其他	54			2.3
無記入	245			10.2
計	2,391			100.0

第5表 山村 (調査票配布数 9,931  
調査票回収数 7,899  
調査票回収率 79.5%)

	実行者	不実行者及実行者不明	計	率
総計	808	7,091	7,899	10.2
—教育程度(夫)—				
小学校	502	5,936	6,438	7.8
中学校	220	701	921	23.9
専門学校以上	56	162	218	25.7
無記入	30	292	322	9.3
計	808	7,091	7,899	10.2
—職業(夫)—				
漁業者	5	5		
農業業者	463	5,018	5,481	8.1
商業業者	27	209	236	11.4
工業業者	13	76	89	14.6
労働者	51	633	684	7.5
勤人	213	765	978	21.8
其の他	22	145	167	13.1
無記入	19	240	259	7.3
計	808	7,091	7,899	10.2
—実行理由—				
経済上	217			26.9
母体の健康上	147			18.2
生活向上の為	84			10.4
其の他	33			4.1
以上の複合	234			28.9
無記入	93			11.5
計	808			100.0
—不実行理由—				
全然考へた事なし	2,738			38.6
進んで実行の意なし	998			14.1
客観的に不可能	489			6.9
子供の生れる心配なし	93			1.3
子供を更に希望する	844			11.9
主観的嫌悪道徳的反対	191			2.7
其の他	110			1.5
無記入	1,628			23.0
計	7,091			100.0

第4表 農村 (調査票配布数 18,925  
調査票回収数 16,245  
調査票回収率 85.8%)

	実行者	不実行者及実行者不明	計	率
総計	1,948	14,297	16,245	12.0
—教育程度(夫)—				
小学校	1,221	10,869	12,090	10.1
中学校	459	2,173	2,632	17.4
専門学校以上	191	518	709	26.9
無記入	77	737	814	9.5
計	1,948	14,297	16,245	12.0
—職業(夫)—				
漁業者	3	33	36	8.3
農業業者	1,139	9,940	11,079	10.3
商業業者	71	535	606	11.7
工業業者	32	206	238	13.4
労働者	118	1,102	1,220	9.7
勤人	480	1,637	2,117	22.7
其の他	55	316	371	14.8
無記入	50	528	578	8.7
計	1,948	14,297	16,245	12.0
—実行理由—				
経済上	497			25.5
母体の健康上	394			20.2
生活向上の為	284			14.6
其の他	82			4.2
以上の複合	392			20.1
無記入	299			15.4
計	1,948			100.0
—不実行理由—				
全然考へた事なし	4,841			33.9
進んで実行の意なし	2,510			17.6
客観的に不可能	881			6.2
子供の生れる心配なし	278			1.9
子供を更に希望する	2,010			14.1
主観的嫌悪道徳的反対	419			2.9
其の他	230			1.6
無記入	3,128			21.8
計	14,297			100.0